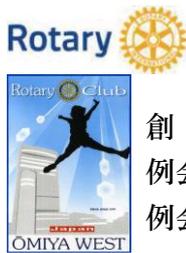


ROTARY CLUB OF OMIYA WEST



2020～21年度 大宮西ロータリークラブ週報



創立：1963年3月22日 会長 染谷 義一
例会場：パレスホテル大宮 幹事 荒井 理人 第2674例会 2021/2/1
例会日：月曜日 12:30～13:30 雑誌・会報委員会 榎本 貞寿 発行日 2021/2/8

会長挨拶

会長 染谷 義一

皆さんこんにちは。
会員の皆様、オンライン
にてのご参加大変あり
がとうございます。

6月開催予定でござ
いました台湾国際大会
ですが、対面式の大会
が中止となり昨年同
様、バーチャル方式で
の大会となりました。
大変残念であります。登録料の返金は追ってご
案内が届くと思いますのでご対応をお願い致し
ます。

これを受けて、早速、南投 RC さんへご連絡
して、今まで今大会へ力を尽くしてこられた事
に感謝を申し上げますと共に、姉妹クラブ調印方
法の再検討をして、再度、ご連絡を申し上げる
旨をお伝え致しました。今後は理事役員や担当
委員会と話し合っ進めて行こうと思っております。

さて本日の例会主題ですが2回にわたって
「会員近況報告例会」と銘打って開催致しま
す。この例会の趣旨は、会員の皆様の困って
いることや、悩んでいることを会員一同が共
有することで、少しでもお仕事のお役に立て
ればと思い企画致しました。この例会を機に
会員の皆様から沢山の良いアドバイスを頂
き、解決に少しでも繋がれば大変ありがたい
ことです。

そして2月誕生日の皆様おめでとうござい
ます。クオカードは後日ご郵送させていただきますのでどうぞお使いくださいませ。

大変厳しい環境下であります。皆で乗り
越えてまいりましょう。以上、会長挨拶とさ
せていただきます。本日の例会も宜しくお願
い致します。



幹事報告

副幹事 十文字 裕司

皆さんこんにちは。
今回でリモート例会も3回
目となり、回を重ねる毎に参加
者が増えているように感じ、ご
協力に感謝申し上げます。会
員の皆様にはご不便をお掛け
しますが、今しばらくはご協
力下さい。

それでは荒井幹事に変わっ
て、幹事報告をさせていただきます。

・先日、RIから連絡があり、6月の台湾国際大
会がバーチャル行事として行われることになり、
対面式は中止となりました。すでに登録され
ている会員につきましては、登録料は返金さ
れるとの事です。

・年末調整に必要な、ロータリー財団寄付と米
山記念奨学金の寄付の領収書は、本日事務局
より発送されます。

・1月23日の日本経済新聞・全国版の36頁に
福田会員の記事が掲載されました。

・2月のロータリーレートは1ドル104円です。
報告は以上です。ありがとうございました。



委員長報告

■奉仕部門 部門委員長

井上 勝美

奉仕部門 井上でございます。

2月8日に予定しておりました、職業奉仕委員会移動例会「企
業訪問 ステラ・デル・アンジ
エロ」の日程変更のご案内をい
たします。4月5日に変更とな
りました。また近くなりましたらご案内致しま
す。宜しくお願ひ致します。



みんなが開く 新しい扉 ～新しい世界へ～

事務局：さいたま市大宮区桜木町1-11-2 YK-12ビル 4F

TEL 048-871-8881 FAX 048-871-8882

E-mail: west@rc-omiya-west.com HP: http://rc-omiya-west.com/



誕生日祝い

渋谷廣慶（4日）、天池健二（5日）
山尾達也（6日）、矢部正博（7日）
石井 敦（7日）、田村慶太（9日）
石丸主憲（10日）、染谷義一（21日）
胡 平（26日）、出山隆信（26日）
齋藤 實（28日）、高橋真貴子（28日）
各会員



会員近況報告

会員が近況報告を行いました。
コロナ禍で困っていることなどの発表のあと、それに対してのアドバイスがされ、会員同士で問題を共有することができました。

島袋 博昭 会員

仕事は、私は建設業をしておりまして現在はそれ程コロナの影響は受けてないです。例年通り年末、年度末と忙しい日々を過ごさせていただいています。ただ、コロナの影響で大手企業ではテレワークが主流になり、オフィスの縮小化も進み、今後は設備投資・公共工事ともに減少するのではと考えております。それとコロナ禍で、ゼネコン業者のお客様との飲食がかなり減りました。今までゼネコンの所長や部長と食事をしながら仕事の話をし、「何時どこでどんな仕事がある」など情報を得ていましたが、去年の3月ぐらいからほとんど会食が出来なくなり電話での会話しか出来なくなりました。特に緊急事態宣言が発令されたからはほとんど自宅で夕食を食べるようになりました。コロナ禍で何が変わったかと言うと、嫁と些細なことでけんかが増えたのです。例えば、食事しながらテレビを見ていて僕がニュースチャンネルに回すと嫁が「またニュース」とか言いながら連続ドラマに勝手に回したり、むかつとすることが度々あります。よく考えたら、嫁は日中情報番組など見ているので夜までニュースなど見たくないのでしょうね。でも僕はお酒を飲みながらニュース番組が見たいし、連続ドラマを普段見ていないので途中から見ても全然面白くないからです。まあ、いろいろ細かいことはありますが、早くコロナが収束してほしい。外食したり、飲み屋でカラオケを歌いながら飲める日が待ち遠しいです。



川井 理砂子 会員

弁護士の仕事をしておりますが、このコロナ禍で、裁判手続のIT化の議論が進んでいますので、本日はそのことについてお話ししたいと思います。裁判手続には、「口頭主義」「直接主義」という考えがあります。このような考え方を突き詰めていくと、すべての主張を、裁判官の目の前で、直接述べるといことになります。しかし、それでは膨大な時間を要するため、主張や証拠を书面化して提出する運用となっています（尋問だけは裁判所の証言台で直接話してもらう）。民事裁判では、ほとんどの



裁判期日は、書面を提出し進行を確認して次回期日を決めるというわずか10分程度の手続のために、双方代理人が裁判所へ出頭しています。それが、昨年から感染症拡大予防の観点より、電話会議システムの利用が進み、遅れていたIT化（回線を通じた裁判手

続）の議論も動き出しました。裁判所を往復する時間がなくなって作業の効率化が進み、従前にもまして、服装、メイクにも気を使わなくなりました。こんな生活がかれこれ1年ほど。当初は無駄なことが省けたように感じていましたが、最近は無駄だと思っていた時間に、体を動かし、脳をリフレッシュ、気分を切り替える大きな意味があったことを実感しています。新しい仕事スタイルに慣れるにはまだまだ時間がかかりそうです。

坂本 哲朗 会員

会社の話ですが、私は西区の三橋6丁目で測量会社を経営しています。今年で創業50年になります。コロナが終息したら、記念事業として社員と一緒にハワイ旅行に行こうと思っております。



仕事は、役所からいただいている仕事と民間のお客さんからいただいている仕事に分けられます。役所からいただいている仕事については、まったく影響が出ておりません。しかし、不動産屋さん等の民間のお客さんからいただいている仕事は、売上が半分になっている状態です。ご自宅や会社の移転等で登記や測量が必要の際はぜひお声かけください。次に家族の話です。私には子供が3人おります。一番上は男の子で、病院で看護師をやっております。彼の大晦日の当直の話です。彼は、元日に当直が明けてもなかなか帰宅することが出来ませんでした。元旦に、お餅がのどにつかえた患者さんが3名も続けて緊急搬送されてきたからです。皆さんもお餅を食べるときは、気をつけましょう。二番目は女の子で大学1年生です。彼女は去年の4月に入学してから大学へ行っておりません。コロナで大学のキャンパスが閉鎖されているからです。彼女は、毎日毎日、朝から夜遅くまでパソコンの前でずーっとずーっとひたすら課題のレポートを書いております。この娘ですが、おととい真っ黒な髪からいきなり金髪に変わりました。娘のあまりにも突然の変わりように、驚いて何も言えない父親がいましたとき。

本日の教訓は、

- ①餅を食べるときは飲み込まずに、ゆっくり咀嚼して食べましょう。
- ②娘がいきなり金髪になっても、コロナのストレスとあきらめましょう。



風岡 淳一 会員

ご無沙汰しておりますが、体調は良好です。仕事はコロナ禍においても大きな変化はありません。もともとこの時期は繁忙期なのですが、昨年4月から新しい仕事を始めたこともあり、最近例会に参加できないことがたまにあります。今まで事務所はパートが1人と私の2人でしたが、新しい仕事に対応するため昨年4月から正社員を雇用し、3人体制となりました。大きな変化もなく仕事ができることに感謝をしながら、1件1件手を抜かず地道に作業を進めてまいりたいと思っております。



永井 博 会員

1. RCにおいて
会員増強委員として、斯様な状況下もあり使命が果たせていないことが最大の悩みです。

引き続き努力していくが、皆様にも是非会員増強に向けてお声掛けをお願いしたいです。

2. 仕事について

不要不急だけど訪問する、電話する、雑談する、遊ぶ(飲む)、そういった営業活動の中で仕事も生まれてくるのですが、なかなか厳しい状況です。しかし、斯様な経済状況下であるからこそ保険財務の活用は企業において有用であること、お客様にご案内していく所存です。

世界的な金融緩和の中で、景気とは正反対の株価高騰や投機商品へのマネー流入という現状で、また何時期リーマンショックの様な大暴落が起こるとも限りません。ですので、企業様も個人においても内部留保を厚くしておく必要があります。

そんな中でどんな経済状況に陥っても目減りすることのない安定資産づくりの一端で我々の商品の活用意義は極めて大きいです。

今後も一物で四価とも五価にもなる生命保険の活用の仕組みについて地道に説いて参りたいと思っております。



松本 有祐 会員

身近にコロナ感染者はいなかったのですが、なんと自分が感染してしまいました。

1月13日に39.6度の発熱があり、悪寒と節々の痛みが辛かったです。

1月23日には隔離のホテルから退所しましたが、家族が家から出られなくなり、受験生の息子は入学試験を受けられなくなるなど、大変な影響をだしてしまいました。



弊社は映像制作の会社で、2019年度、61%は婚礼の映像からの売上でした。コロナ禍で案件は減り、2019年に401件あった施工が2020年には226件に減りました。キャンセルも85件あり、売上に大きな影響がありました。そんな売上に多大な影響がある中、大宮西ロータリークラブの諸先輩であるサイポウ様、ユウキテクノス様、ネクスト様は映像制作案件をご発注くださりました。

ロックダウンとなった2020年4月、延期やキャンセルの連絡が相次ぐときに、「まっちゃん、CM作って!」とお電話くださったユウキテクノスの竹内さんの声はまさに神でした。大宮西ロータリークラブに入っていて本当によかったです。みなさんに感謝の気持ちでいっぱいです。

また、身近には、コロナで売上が厳しい環境に屈している会社さんばかりでなく、たとえば、巣ごもり需要で前年対比100%の売上を達成している友人の絵を売る会社や、岩槻ロータリーに所属されるイベント会社さんは消毒清掃業を新たに起業するなど、コロナに負けない努力をされている会社さんが何社もあります。自分も負けずに努力している結果、コロナ対策の補助金利用を提案する映像制作をしています。

現在、8案件が制作に入っており、大江戸たますだれの教則映像は面白い例です。他にもあと29社の採択待ちがあり、がんばっております。

3月以降に申請対象となる大型の補助金があり、少しでも皆様のお役に立てるよう精進しております。

石澤 孝幸 会員

蓮田市で土木建設業をしています、石澤建設興業です。新型コロナウイルス感染拡大に伴い、

様々な影響が出ております。弊社でも働き方が変わりつつあり、先の見えない不安を感じております。今回の様な企画をしていただきましたことを大変嬉しく思います。ぜひ会員の皆様にご教示いただけますと幸いです。

昨年より、工事の中止・延期、県外へ行きづらい、建築資材の納品遅延など影響が出ております。昨年の第二波・第三波までは影響を感じられませんでした。今年になってからは仕事・受注数は変わらないものの、売上げが低下してきました。各現場が通常通りに施工できないため予算の削減など支障をきたしております。

現場ごとの調査や打ち合わせアポイントが、以前のようなスケジュールが組めないため進捗しません。元受け業者・取引先の在宅業務が多くなったため業務に関わる各種書類作成・庁舎手続きを承ることが増え仕事量を圧迫しております。

弊社も在宅でできる作業は事務所でできるように新たな設備を導入いたしました。今後は電子化できることは積極的にしていきたいと思っております。しかしながら電子化できない現場作業が主となる業種ですので、非常に困惑しております。

最近では工事代金の値下げを毎回言われるようになりました。私としても安くしても仕事を取りたいことに、一抹の不安を感じております。

今年度はコロナ対策に予算を使われ、予定していた公共工事が自紙となると思っています。民間工事にも影響が懸念されます。

いつまで続くかわからないコロナ禍で、全体の景気



が戻るのは難しいと思いますが、変わりつつある働き方で生産性向上に向けた取り組み方を目指したいと思っています。

円谷 友香 会員

【主な仕事内容】

- ・作家活動
(作品創作販売)
- ・書道教室／カルチャースクール
- ・書道イベント
- ・教科書手本執筆、監修、タイトル筆耕

【コロナでの状況変化】

- ・作品展開催中止
- ・自宅レッスンは遠隔で継続、出張レッスンは会場使用不可。

・イベント中止。一昨年から企画していた埼玉県、さいたま市主催のオリンピックイベント。全国小学校を巡る美文字レッスンイベント。



コロナ禍である今。皆様、心の灯火となるお好きな漢字・一言はありませんか。その漢字を筆文字で描き、額に入れてお届け致します。

私にとって書という存在が心の灯火となっています。今回の内閣総理大臣賞受賞もそうです。このコロナ禍も、どれだけ書に救われたかわかりません。皆様のおかげでここまで到達することができました。想いを込めて、描かせて頂きます。

その書で皆様の心を穏やかなものにできたら…。心を癒し、励ましてくれるお花のような作品を創ることができたら…。希望の光となる作品となったら…。と想い、企画させて頂きました。

額サイズは 25 cm×20 cm。普段は、社訓や社是、看板など大きな作品を承っていて小作品はあまり描かないのですが、今回のみ、限定 300 点、特別に承ります。